

安全データシート (SDS)

1. 製品及び会社情報

製品名 : JEMA 生分解型濃縮洗剤 ウォッシュデオ
会社名 : 一般社団法人日本環境メンテナンス協会
住所 : 大阪府守口市八雲中町1丁目6番14号
担当部門 : 技術部 (TECHNICAL Div.)
電話番号 : 06-6916-8580

2. 危険有害物の要約

【GHS分類】

物理化学的危険性	酸化性固体	区分3
健康に対する有害性	急性毒性 (経口)	区分外
	皮膚腐食性・刺激性	区分3
	眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性	区分1
	特定標的臓器毒性 (単回暴露)	区分3
環境に対する有害性	分類できない	

※記載の無いものについては分類対象外又は分類できない

【GHSラベル要素】

絵表示



注意喚起語	危険
危険有害性情報	火災助長のおそれ：酸化性物質 軽度の皮膚刺激 重篤な眼の損傷 呼吸器への刺激のおそれ
注意書き	
安全対策	粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

応急処置	<p>可燃性物質から遠ざけること。</p> <p>可燃物、自己発火性物質、自己反応性物質との混合を回避するために予防策を取ること。</p> <p>この製品を使用するときは、飲食または喫煙をしないこと。</p> <p>吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。</p> <p>皮膚に付着した場合：直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。</p> <p>皮膚を流水/シャワーで15分以上洗うこと。</p> <p>眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。</p> <p>飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。気分が悪いときは、医師の診断/手当てを受けること。</p>
保管	<p>耐腐食性の容器に保管すること。</p> <p>高温多湿を避け、換気のよい場所で保管すること。</p>
廃棄	<p>内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。</p>

3. 組成及び成分情報

単一製品，混合物の区別：混合物

成分名/化学名
炭酸塩
過炭酸塩
非イオン性界面活性剤
グルコン酸塩
キレート剤

4. 応急措置

- 吸入した場合：直ちに新鮮な空気のある場所に移し、安静を保つ。
異常の残る場合は、本品を持参の上、医師の診断を受ける。
- 皮膚に付着した場合：直ちに水及び石鹸を使用してよく洗い、その後は必要に応じてスキンクリームなどで手入れをする。
異常の残る場合は、本品を持参の上、医師の診断を受ける。
- 眼に入った場合：直ちに清水で15分以上よく洗い（コンタクトレンズを入れている方は外して）、上下瞼の裏側も含めて洗眼する。

直ちに本品を持参の上、医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合 : 直ちに水で口内を良くすすぎ、必要に応じて水を飲ませる。
無理に吐かせてはならない。
異常の残る場合は、本品を持参の上、医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤 : 一般火災の場合 : 水
有機溶剤や油類が混在する場合 : 泡消火器、粉末消火器、炭酸ガス消火器。

使ってはならない消火剤 : 情報なし

火災時の特有の危険有害性 : 加熱分解により発生する酸素ガスが周囲の可燃物の燃焼を助け、火災を激しくするので注意が必要である。(支燃性がある)

特有の消火方法 : 周辺火災の場合、速やかに容器を安全な場所に移動させる。移動不可能な場合は容器及び周辺に散水して、容器の破壊を防ぐ。

消火を行う者の保護 : 消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 露出防止作業は必ず保護具を着用し、換気・通気を励行する。

環境に対する注意事項 : 公共用水域に流さないよう留意し、環境への影響を起さないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法/機材 : 電気掃除機(真空クリーナー)、ほうき等を使用して回収する。粉塵が飛散しないようにして取り除く。

二次災害の防止策 : 付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。漏出物の上をむやみに歩かない。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱技術的対策 : ・必ず保護具を着用する。
・換気のよい場所で取り扱う。
・火気の近くで取り扱わない。
・他の製品と併用、混用しない。
・用途外には使用しない。

- ・容器はその都度密閉する。
 - ・必ず水洗所を設ける。
- 保管条件 : ・高温多湿、直射日光を避ける。
- ・火気や熱源から遠ざけて保管する。
 - ・幼児の手の届く場所に保管しない。
 - ・耐腐食性の容器に保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

- 設備対策 : 取扱いについては、出来るだけ密閉された装置、機器を使用する。
蒸気、ヒューム、ミストまたは粉塵が発生する場合は、局所排気、
全体換気装置を用いて作業環境を良くする。
取扱場所の近くに洗眼及び身体洗浄を行うための設備を設置する。
- 管理濃度／許容濃度 : 設定されていない。
- 保護具 :
- 呼吸器の保護具 : 防塵マスク
 - 手の保護具 : 保護手袋 (ゴム手袋)
 - 目の保護具 : 保護眼鏡 (ゴーグル型)
 - 皮膚及び身体の保護具 : 保護服
- 適切な衛生対策 : 特になし。

9. 物理的及び化学的性質

- 外観 : 粉末
- 臭い : 異臭なし
- pH : 10.0～11.0 (1%水溶液)
- 融点／凝固点 : データなし
- 沸点 : データなし
- 引火点 : なし
- 自然発火温度 : データなし
- 比重 : 0.95～1.05 (見掛け比重)
- 水に対する溶解性 : 水に可溶

10. 安全性及び反応性

- 安定性 : 通常の取り扱い及び保管条件では安定である
- 危険有害反応可能性 : 自己反応性なし。
- 避けるべき条件 : 加熱状態
水分、多湿雰囲気との接触

混触危険物質 : 鉄及びこれを含有する金属材料
銅及びこれを含有する金属材料
真鍮

危険有害な分解性生成物 : データなし

11. 有害性情報

急性毒性 (経口 ラット LD50) : 推定値…2,700mg/kg 以上
皮膚腐食性/刺激性 : 軽度の皮膚刺激
眼に対する重篤な損傷性/刺激性 : 重篤な眼の損傷
呼吸器感作性/皮膚感作性 : データなし
生殖細胞変異原性 : データなし
発癌性 : データなし
生殖毒性 : データなし
特定標的臓器毒性 (単回暴露/反復暴露) : 呼吸器への刺激のおそれ
呼吸性呼吸器有害性 : データなし

12. 環境影響情報

生態毒性
水生環境有害性 (急性) : データなし
水生環境有害性 (長期間) : データなし
残留性/分解性 : データなし
生体蓄積性 : データなし
土壌中の移動性 : データなし

13. 廃棄上の注意

- ・ 残余廃棄物等は、産業廃棄物として専門の処理業者に処分を委託する。
 - ・ 土壌に浸透させたり、下水、河川等に流してはならない。
 - ・ 関係法令を遵守し、各自治体の指示に従う。
-

14. 輸送上の注意

- ・ 運搬に際しては容器の破損、漏れ、栓の閉まり具合を確かめ、火気、衝撃、転倒、落下、破損、漏洩を生じないように積み込み、荷崩れ防止を確実にを行う。
- ※その他輸送関係法規を厳守する。

15. 適用法令

PRTR法	: 第一種指定化学物質 ポリオキシエチレンアルキル(C12-15)エーテル (政令番号：407) (1.0%以下含有)
労働安全衛生法	: 該当しない
毒物及び劇物取締法	: 該当しない
消防法	: 該当しない
船舶安全法	: 酸化性物質
航空法	: 酸化性物質

16. その他の情報

本資料は製品に関する情報提供を目的としたものであり、記載のデータや評価に関しては当該製品の全ての安全性やその他の特性を保証するものではなく、経験に基づき一つの目安として参考にするものです。実際の使用にあたっては充分御理解の上でお取り扱い下さい。